



# ボウ・ベルだより

## 夏の思い出

暑いデス!眩しいデス!空が青いデス!雲がモコモコデス!

夏は小学生に戻ってしまいそうでナニからナニ迄楽しくてワクワクです。

庭の水まき、亀吉・メダカの餌やり…いつもと同じなのに、ズボンをたくし上げ、ウデまくりして…風や光や蝉の声に夏を感じながら動いているひときは、何故か解放感に満たされて幸せな時間です。テレビが無かった子供時代、家の中での宿題以外は外遊びで過した夏の日々、今もしっかりと我が身に記憶を刻んでいるらしく、目や耳や肌や嗅覚、そして味覚に迄70年前がタイムスリップしたかのように蘇ってきます。

ガーデンと青い空



現代は“自然環境”も遠くなり、自然に放たれて自由に冒険出来ることも少なくなっています。これからの子供達はどんな夏の思い出を心や身体に刻み込み、人生の宝にするのでしょうか？いつしか孫の夏休みに付き合う年齢になりました。時々、共働きのママの代わりに学童に通う孫の弁当をつくります。

ババ弁の定番はオクラ・トウモロコシ・枝豆・ミニトマト等、夏の季節感たっぷりの野菜がアクセサリーです(^\_^)しかし今やどれも、一年中お目にかかる夏野菜となりました。

夏休みの「ババ弁」が孫の夏の思い出に残るとしたら、弁当箱のまわりに仇の様に詰め込まれた“保冷剤”だったりするのでしょうか？トホホ…(;´Д`)

【♪今はもう秋、誰もいない海〜♪】皆様の夏は如何でしたか？

和田京子

夏休みの“ハッスルババ弁”

